

発刊号

がん患者さんとそのご家族へ

外来治療センターだより オリーブ



オリーブは「幸せを呼ぶ木」といわれ、花言葉には「平和」「やすらぎ」「知恵」などがあります。がん患者さんやそのご家族のからだやこころの不安やつらさが少しでもやすらぐような情報を発信していきます。



あなた、もしくはご家族が、がんの疑いがあると言われたとき、がんと診断されたとき、まず頭に浮かんだことはどのようなことでしょうか？

死ぬってこと？

家族もしくは子どもに病気のことをどう伝えたらよいの？

お金はどのくらいかかるのかな？

職場にはどう伝えればよいの？

病気が進行したら苦しいのかな・・・

できるだけ家で過ごしたいんだけど・・・

また、治療を進めていく中で私たち医療スタッフに聞くことを躊躇っていることはありませんか？
もしくは、誰に相談すればよいか迷っていることはありませんか？

脱毛や皮膚障害、しびれなど治療の副作用に何か対策できないの？

食事で気をつけることはあるの？

旅行に行ってもよいの？

つらいとき、どこに連絡したらよいの？

おそらくいろいろなことを悩んでいらっしゃると思います。

その糸口となれることを目指して、『外来治療センターだより オリーブ』を発刊することとしました。



がん相談支援センターはここです



2F



当院には、がん診療に関する専門知識を持ったスタッフがたくさん在籍しています。

このおたよりを通じて、それぞれの専門とする分野の情報を提供していきたいと思っています。

“よかった、この病院で。”と感じていただけるよう取り組んでいきますので、第2号もぜひお手にとっていただければ幸いです。

文責 外来治療センター長
呼吸器内科 副部長 医師 本田樹里